



### 地域振興

### 資源政策

#### ■ 空き家バンク

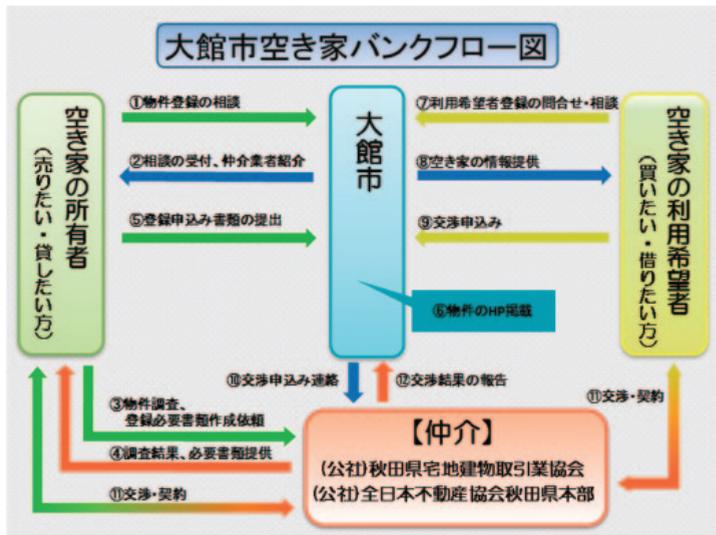
**目的** 市内の空き家の有効活用を通して、大館市への移住・定住の促進および地域の活性化を図ります。

**概要** 空き家等の賃貸または売却を希望する所有者から情報提供を受け、空き家バンクに登録した物件を、全国の利用希望者に紹介します。

#### バイオマスタウン構想

平成21年7月31日に「大館市バイオマスタウン構想」が国から認定されました。

市ではバイオマス(※1)の主な利活用方法として「廃棄物系バイオマス」と「未利用バイオマス」の2つに分類してバイオマスタウン構想を策定しました。



廃棄物系バイオマス
<ul style="list-style-type: none"> <li>●畜産資源(家畜排せつ物など)</li> <li>●食品資源(食品廃棄物、廃食用油など)</li> <li>●林産資源(製材残材など)</li> <li>●下水汚泥</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●農産資源(稲わら、籾殻など)</li> <li>●林産資源(間伐材など)</li> </ul>

「廃棄物系バイオマス」では、家畜排せつ物等の堆肥化や学校給食センター、事業所および家庭などから出る廃食用油のBDF(※2)化を「未利用バイオマス」では、間伐材等を利用したペレット燃料化や稲わらなどによるバイオエタノール(※3)化や堆肥化の推進を図ることにしています。

バイオマスタウン構想を策定したことにより、大館市の「経済基盤の確立を目指す環境と調和した産業都市」としての役割がより明確なものとなりました。

#### ※1 〈バイオマス〉

動植物から生まれる再生可能な有機性資源。代表的なものには、間伐材、家畜排せつ物、し尿汚泥などがあります。

#### ※2 〈BDF〉

これまで捨てられていた植物性の食用油に、添加物を加えることで精製する代替燃料で、地球温暖化防止や循環型社会の形成に役立つものと注目を集めており、ディーゼルエンジンを搭載するトラックやバスなどに使われています。

#### ※3 〈バイオエタノール〉

バイオマスに含まれる糖を発酵させて作られるため、ガソリンと混合して利用することにより、ガソリンの燃焼時に発生するCO<sub>2</sub>の排出を減少させる効果があります。

**お問い合わせ** 産業部商工課 企業集積係 ☎43-7071

**お問い合わせ** 産業部移住交流課 移住推進係 ☎43-7149

#### ■ 廃校舎の利活用

平成20年4月、統合で空き校舎となった山田小学校の校舎を活用して生ハム製造工場を誘致し、地域雇用の創出と空き校舎の利活用を図りました。今後も、空き校舎等の施設を活用した企業誘致の推進を図り、地域活性化に取り組んでいきます。

**お問い合わせ** 総務部管財課 公共施設政策係 ☎43-7038

#### ■ 若年者婚姻支援事業

市では、若年者の婚姻を支援することで、大館市への定住を促進し、人口減少に歯止めをかけることを目的に「大館市若年者婚姻支援事業」を実施します。

- ・あきた結婚支援センター入会登録料助成
- ・プライダル資金利子補給助成事業
- ・個別マッチング(お見合い)事業

あわせて、秋田県に登録し、各地域でボランティアとして「出会い・結婚支援活動」をしていただける結婚サポーターを募集しています。

**お問い合わせ** 総務部企画調整課 総合戦略推進室 ☎43-1541

#### ■ ペレットストーブ設置費補助金事業

木質ペレットストーブの普及を図るため、木質ペレットストーブを設置するかたを対象に、ペレットストーブの設置経費の一部を補助しています。木質ペレットストーブを住宅や事業所に設置しようと検討しているかたは、ご相談ください。

**お問い合わせ** 産業部商工課 企業集積係 ☎43-7071